

# 大泉町立保育園の民営化について

---

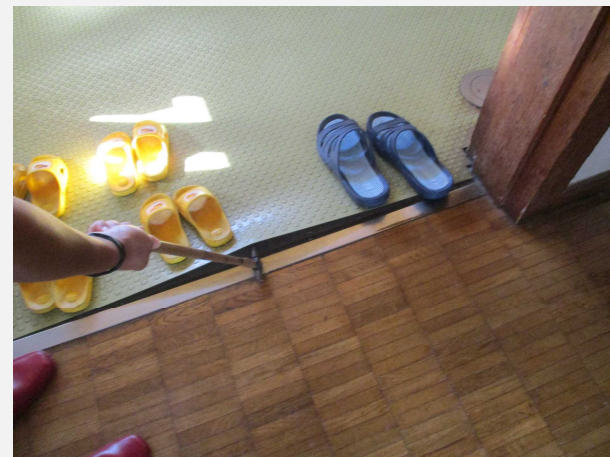
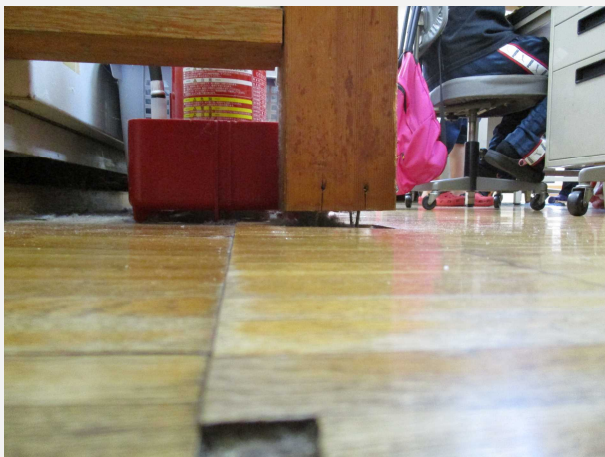
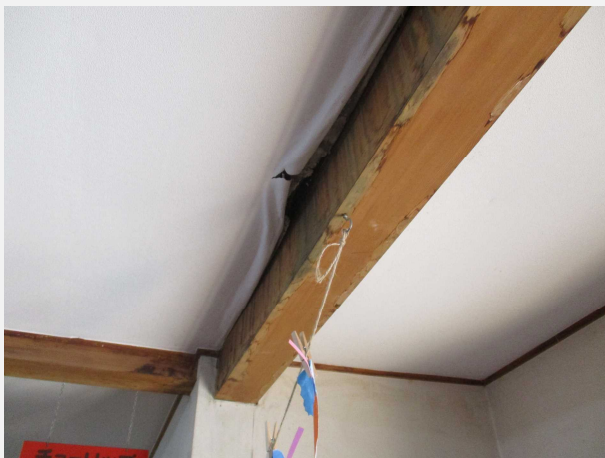
令和4年5月27日  
大泉町長 村山俊明

## 1. 町長として

町の子どもは  
みんなおれんちの子ども

## 2. 子どもたちの安全について

### ■ 施設の老朽化



### 3. 施設の改修について

#### ① 大泉町が全額負担して改修した場合

- ・ 南保育園 4.4億円
- ・ 西保育園 3.4億円
- ・ 北保育園 5.3億円

#### ② 国から補助を受けて改修した場合

- ・ 財源的負担を低減  
→負担割合 国 : 1/2  
町 : 1/4  
事業者 : 1/4

## 4. 町長としての考え方について

# 町民全体の利益を考える

### ■ 町として民営化を選択

- ・ 町立保育園に通う子ども
  - ・ 私立保育園、認定こども園、幼稚園に通う子ども
- 「町の子どもはみんなおれんちの子ども」

## 5. 民営化にあたって

**保護者と子どもたちの  
不安を解消するために**

**子どもたちの先生が  
変わることへの不安について**

## 6. 子どもたちの先生が変わることへの不安について

### ■ 子どもたちの不安の解消をどう考えるか

#### 保護者

- ・ 移管のタイミング  
令和6年度→令和9年度

#### 大泉町

- ・ 移管後の当面の間  
→園長、副園長および  
会計年度任用職員を配置  
→可能な限り現状に近い体制を  
維持